

黎明

仙台市立錦ヶ丘中学校
第一学年 No. 34
2021. 2. 25
文責 千葉佐和子

ともいきミニッツ



前号に引き続き「ともいきミニッツ」の、活動をいくつか紹介します。

「人生の別れ道」

「ドラえもん」の漫画から
人生の別れ道について考えさせる題材
です。資料は一部抜粋しています。



ドラえもんはのび太くんに何を伝えたいと、あなたは思いますか？

「人生の別れ道」

ドラえもんが、のび太くんに伝えたいことは、道に障害があっても自分で行動を考えたり、障害をさけることができなくてもそれも一つの経験として成長していかなければいけないということを伝えたいのだと思います。自分の中にあるいくつかの感情は、最初からあるのではなく、何かの経験を通して生まれてきます。

それを安全な道ばかり選んでいたらいずれあきると思います。ドラえもんはとても深い言葉を言っていると思いました。

ぼくは、ドラえもんはのび太くんに人生は大変でつらいことがたくさんあるからそれを乗り越える力が必要だということを伝えなかったんだと思います。いやなことがあるといつも逃げてしまうのび太くんに成長して自分でなんとかするという考えをもってほしかったんだと思います。ドラえもんの言葉からのび太くんに対する心配や優しさを感じられました。

人生には幾つもの別れ道があるけど、安全で近道を通ってばかりではだめだということを伝えたいんだと思う。人生には大きな壁があってこそだと思うし、何事も挑戦してからこそ素敵な未来が待っていると思う。近道ばかりで何の壁もないただの一本道を通っていても、素敵な未来、景色も見えずにただ殺風景でさびしい未来しかないから、どんな分厚い壁でも挑戦し続けて、素敵な未来を導き出すということを伝えたいと思った。

ドラえもんは、のび太くんに「大変な道はいつか必ず来る。何回もくる。でもそのたびに、楽な方へ、楽な方へと行っているといっただって成長しない。もし、必ず大変な道に行かなければならないときに、子どもの頃から楽な方へ行っていたら、大人になったときに困るのは自分。」大変な道を通ったとき、辛いけど達成感があるんだよ」だとぼくは思いました。

「日本のあいさつについて考えよう」

私も、ド・バン・ズオンさんのように、あいさつを勉強し、見直したいと思いました。私は、あの文章を読んであいさつが慣れて重要であることを忘れてしまっていたと思います。だから、日本人として、外国の留学生に負けないようにあいさつをしていくことが必要だと思いました。

私のあいさつが誰かに「頑張って」という応援の言葉に聞こえるようなあいさつをしたいと思います。



私は、この題材を読んで、あいさつはとても大切なことなんだなあと思えて分かりました。いつもはずっとやってきていて当たり前だと思ってしまうけど、確かにあいさつをされると元気になれるなと思いました。私はあまり自分からあいさつをしないので、これからは積極的にあいさつをして、皆を元気にしたいなと思いました。

「こんにちは」「ありがとう」このような言葉は人を優しい気持ちにしてくれるものだと思います。私も帰り道で近所の方々にあいさつしてもらおうと、うれしい気持ち温かい気持ちになります。私は小さい頃から人見知りであいさつもあまりできませんでした。だからこそ今、中学生になってあいさつの大切さを知り元気に目を見てあいさつできるようになりました。いつもあいさつをしてくれる先生たちや友だち、近所の方にもあいさつをすることによって、気持ちを伝えられると思います。

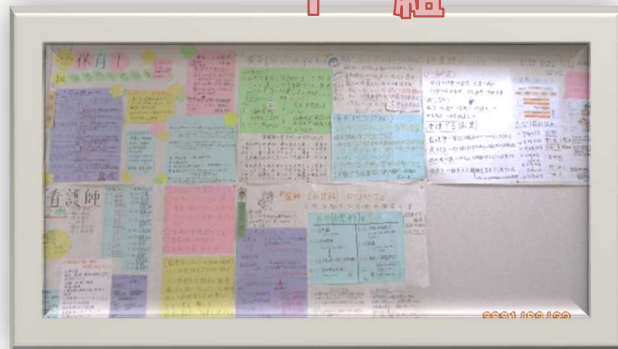
職業調べ



総合の授業で、職業について調べ学習を行いました。各クラス割り当てされた職種から各自で調べ、班でまとめ作業を行いました。先週からクラスごとに廊下に掲示しております。様々な職業がありますので、よく見て自分の進路に向けて参考にしていきましょう。今後、掲示されるクラスを随時紹介していきます。

これから発表します

1 組



主任賞

富田賞

